

STAX power amplifier/Class A DC

DA-300

形 式	オール・シリコン・トランジスター/ステレオ・パワー・アンプ
回 路 方 式	±2電源使用 初段FET差動によるピュア・コンプリメンタリー方式 A級動作/DCアンプ
トランジスター	53石(内デュアルFET×2, デュアルTR×2)
ダイオード	25石(内ブリッジ・ダイオード×1)
入 力 感 度	1.7V/最大出力時
利 得	26.3dB
最 大 出 力	150W+150W
歪 率	0.025%以下/20Hz&20KHz/150W出力時 0.01%以下/1KHz/150W出力時
パワーバンド・ワイズ	75W/0.1%歪率/5Hz~50KHz
スルー・レイト	20V/μ sec.
周 波 数 特 性	DC~1MHz $+0$ dB/DCの場合 3Hz~1MHz $+0$ dB/ACの場合
S / N 比	102dB
消 費 電 力	700W(出力150W規格時) *180W(リミッター使用/出力40W規格時)
電 源 電 圧	100V/150V/200V/230V, ±10%
最 大 入 力 電 圧	50V(AC/DC共)
外 形 寸 法	428(W)×358(H)×250(D)mm
重 量	36kg

聴感が測定器で測り得ない点を認知出来ることは既に知られるところですが、とりわけ歪の様々な形式について高度に訓練された方の耳は0.05%以下の歪を検知出来ることが知られています。ネガティブ・フィードバックを多量にかける技術は元来の増巾系の歪を確かに比例的に減少させることに成功しましたが、元の増巾系の歪を残していたのではネガティブ・フィードバックをもってしても歪を取り去り得ません。近年進歩のいちじるしいトランジスターやコンデンサー、抵抗等の各種デバイスを更にセレクトして、スタックスではA級アンプでフィードバック以前の増巾系の歪を、他のAB級に比較して1桁下げ、ネガティブ・フィードバックを併用して超低歪率の増巾器を完成しました。低域に時定数をもたない直結方式と適正なレベル配分によって安定に多量のネガティブ・フィードバックをかけ、抜群のS/N比、広い周波数帯域を得て、入力信号をそのまま、忠実にスピーカーに伝送します。アンプを変えて音色が変わる問題は、正にこの点にかっているのです。

更に製品化の段階で使い易さと保守に留意し、入力段にデュアルFETを採用してドリフトを押さえ、入力インピーダンスを100KΩにして、どの様なプリアンプの出力インピーダンスにも適合する配慮をしました。又、2Ω以上のスピーカー負荷・あらゆるリアクタンス分についても安定動作をすることが確かめられました。小音量時に最大出力と消費電力をきり押さえるパワーリミッタースイッチ、加えてリモートコントロール可能な電源スイッチ、当然のことながら保護装置として、スピーカー保護・ショート保護に加えて過大入力保護、終段のトランジスターの異常発熱の保護回路等二重・三重にフェイル・セーフ機能をとり入れました。合理的なシャーシーレイアウトは、この150W×2のA級アンプをコンパクトにまとめ上げることに成功しました。

150W/150W(全高調波歪0.025%以内)の最大出力を持つ世界で初めてのSTAX DA-300 AクラスDC(直流)アンプは、真に音楽を求める方にとって電気回路の存在を忘れて、純粋に音楽に浸って載けることをお約束します。